



コラム



いつもお世話になっております。産学連携コーディネータの最上です。

6月5日に関東甲信地方の梅雨入りが発表されてから、雨や曇りの日が多くなりましたが、その合間の晴れの日差しは日に日に強くなっていきますね。天気予報を見て、洗濯の予定を組んだり傘や水の携帯を考えたりしています。ニュースでは、アメリカ大統領選・候補者選びと参議院選の2つの選挙に加え、先週はイギリス国民投票での（予想外の）EU離脱が大きな話題となりました。世界経済や安全保障面での影響が大きいと云われており、今後も注視していきたいと思っています。

6月24日（金）に第12回アカデミックサロンを開催し、工学域の西崎博光准教授に「人工知能の最前線」と題して講演を戴きました。2010年代からの第3次人工知能ブームは、IT（大量データの高速処理）技術を背景にした多層構造ニューラルネットワークのディープラーニングという学習モデルの出現によるもので、入力データの特徴を自動的に把握することが出来るので精度向上や問題解決に繋がるということです。その理論は私達には難しいものですが、商品イメージとしてはデータを入力すれば答えを出してくれる画像/音声/言語処理のICチップに他ならない。そう捉えれば、それを活用した事業もイメージし易いと、企業の方も話していました。先生の話の直接聞くことにより、それまで敬遠していた話題にも親近感が湧いてきたと云うことですが、私も同感でした。

最近のアカデミックサロンは、案内メールの2週間後には出席希望者がほぼ満杯状況となっており、かつ第2部出席者も増えているので、主催側としては非常に嬉しく思います。今回は、富山大学の橋爪先生が調査見学に来られました。同大学でも同じ様な「イブニング技術交流サロン」を企画しており、集客の参考にしたいたとのことでした。今後も情報交換して、いいところを取り入れて行きたいと思っています。

今週7月7日は二十四節気の小暑（しょうしょ）です。セミが鳴き始める頃で、この日から立秋までを暑中といい暑中見舞を出す時期になります。いよいよ暑さが本格的になりますね。

産学連携コーディネータ 最上 修平

ここからは、お知らせです。

■ インフォメーション 目次

01：プレス情報（1件）

02：「平成28年度 やまなし産学官連携研究交流事業」（予告）

03：イベント情報



## ■01：プレス情報

---

### 7/4 青木 誠 燃料電池ナノ材料研究センター研究員が「第13回 GREEN 拠点賞 長期RA賞」を受賞

平成28年6月22日（水）、国立研究開発法人 物質・材料研究機構（茨城県つくば市）で開催された同機構ナノ材料科学環境拠点（GREEN）主催「第13回 GREEN シンポジウム」において、青木 誠 燃料電池ナノ材料研究センター研究員が「平成27年度 GREEN 拠点賞 長期RA賞」を受賞しました。本賞は平成27年度の GREEN での研究活動を対象に、優れた若手研究者を顕彰するものです。

受賞した青木研究員は、「GREEN 拠点賞という栄誉を賜り、大変光栄に存じます。本受賞は多くの方々のご指導の賜物であり、この場を心より御礼申し上げます。本受賞を励みに、今後も燃料電池の分野で研究に邁進してまいります」と述べています。

「研究題目」:単結晶シリコンへの電気化学的リチウム挿入／脱離過程の追跡

「研究概要」:次世代蓄電池であるリチウム空気電池の負極材料としてシリコンが注目されています。充放電過程におけるシリコン中へのリチウムの挿入／脱離による著しい体積膨張によって、電極が劣化してしまうという課題があります。本研究ではリチウムの挿入／脱離メカニズム解明のため、単結晶シリコンを用いた原子レベルでの挿入／脱離過程の追跡を行い、リチウム挿入／脱離により形成される物質の構造やシリコン基板原子配列との関係を明らかにしました



## ■02：「平成28年度 やまなし産学官連携研究交流事業」（予告）

---

9/2に山梨県県立図書館において「平成28年度 やまなし産学官連携研究交流事業」を山梨県と共同開催いたします。

詳細は、後日案内いたしますが皆様のご参加をお待ちしております。

### ●開催概要

- 開催日時 平成28年9月2日（金）
  - 開会式、基調講演、展示 13:00～17:00
  - 交流会 17:30～19:00
- 開催場所：
  - 開会式、基調講演、展示 山梨県立図書館（甲府市北口2丁目8-1）
  - 交流会 ベルクラシック甲府（甲府市丸の内1丁目1-17）
- 内容：(1) 基調講演  
橋本久義教授（政策研究大学院大学名誉教授・客員教授）  
(2) ポスターセッション（山梨大学研究者、県公設試 研究者）  
(3) その他（広域連携コーナー、施設紹介）  
(3) 交流会



---

7/19 山梨県富士工業技術センター研究成果発表会（機械電子関連）・講演会  
のご案内

富士工業技術センターでは、業界や大学及び商工団体等と連携を密にしながら、業界への技術支援や研究開発業務を積極的に推進するとともに、その成果の利用が図られるよう努めています。

この度、次により研究成果発表会を開催し、同時に富士東部地域の交流会であるテクノネット「ふじざくら」との共催による講演会も開催いたしますので、是非ご参加下さい。

◆日時：平成 28 年 7 月 19 日（火）14:00～17:00

◆会場：富士工業技術センター（山梨県富士吉田市下吉田 6-16-2）

◆内容：

①講演会『金属切削加工企業の下請けからの脱却、企業間連携、  
および医療機器産業への参入体験』 14:00～15:50

株式会社スズキプレシオン 代表取締役会長 鈴木 庸介 氏

以下の内容・体験談についてご講演いただきます。

- ・チタン加工や微細部品加工、工作機械や医療機器の開発などの技術
- ・5 テックネットや鹿沼ものづくり技術研究会等の企業間連携の取り組み
- ・医療機器分野への参入体験談

（新規参入の経緯、事業展開、販路開拓、成功・失敗事例、参入の課題など）

②研究成果発表会 16:00～17:00

次の研究テーマの成果発表を行います。

1. 「インプラントの低コスト化に対応した加工技術の開発」
2. 「マイクロ流体デバイスの医療検査への応用」
3. 「製品内側のバリ取り技術の開発」
4. 「プラスチック射出成形金型冷却管の形状及び配置による成形加工の効率化」
5. 「プラスチックの色移りの機構に関する研究」
6. 「熱処理を利用しためっき発色に関する研究」

◆参加費：無料

◆定員：40 名

◆申し込み：FAX、メール、電話にてお申し込み下さい。

◆詳細は次のリンクをご覧ください。

<http://www.pref.yamanashi.jp/shinchaku/kougyo-fj/2807/happyou-kikai.html>

◆問い合わせ先：

山梨県富士工業技術センター機械電子部（担当：山田・西村）

TEL：0555-22-2100 FAX:0555-23-6671 E-mail：

[fj-kikai@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:fj-kikai@pref.yamanashi.lg.jp)



- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。
- 3) 本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。